

タダシ ショージのドレスでオクタヴィア・スペンサーが
アンジェリーナ・ジョリー、シャーリーズ・セロンとともに
ベストドレッサー賞を獲得!

ロサンゼルスを拠点にドレスデザインブランドを米・中・日で展開する日本人デザイナーのタダシ・ショージのドレスでオクタヴィア・スペンサーがアンジェリーナ・ジョリー、シャーリーズ・セロンとともにみごとベストドレッサー賞に輝きました。

アカデミー賞の前哨戦とされる米映画賞、第69回ゴールデン・グローブ賞の授賞式が2012年1月15日、米カリフォルニア州ビバリーヒルズのヒルトンホテルで開催されました。その際、『ヘルプ ～心がつなぐストーリー～』に出演したオクタヴィア・スペンサーが助演女優賞を獲得したのですが、ラベンダーカラーのタダシショージのドレスを着てレッドカーペットを歩くオクタヴィアの姿に注目が集まりました。

ゴールデン・グローブ賞とオスカー賞は、その年のアメリカ及び、全世界のフォーマル・ドレスのトレンド・セッターになっていることで、ファッション業界でも注目されるイベントです。今年のゴールデン・グローブ賞のレッド・カーペット・ファッションはカラーが主役で、レッド、パープル、ブルーといった鮮やかなカラーに加えて、このタダシショージがデザインした淡いラベンダーが注目を浴びていました。

オクタヴィアは、今回、タダシショージのドレスとともに、ジュディス・リーバーのクラッチバック、クリスチャン・ルブタンハイヒール、そしてイレーネ・ニューワースのジュエリーを身にまといました。



どうぞ、この機会に米国セレブが愛用するタダシショージの最新作品について、ご取材いただけますようよろしくお願いいたします。

<タダシ・ショージプロフィール>

Tadashi Shoji 庄司 正

宮城県仙台市生まれ。前衛芸術家高松次郎氏に師事。1970年に、アメリカ・ロサンゼルスに渡り、ニール・ダイヤモンド、エルトン・ジョン、コモドアーズ等のステージ衣裳を手がけるハリウッドのコスチュームデザイナー、ビル・ウィットンの下で働き、ここでの経験によってファッション界の大きなパワーに影響を受け、芸術的要素を盛り込んだ、TADASHI SHOJI独特のデザインであるイブニングウェアも手がけ始める。1982年、TADASHI SHOJIを設立し、イブニングドレスからセパレーツ(トップスとボトムス)まで、年間1000アイテム以上を生み出している。アメリカの各種ファッション雑誌で、ほぼ毎週、モデルやセレブリティが着用し、そのブランド名は日本においてよりアメリカで広く認知されている。



●会社概要●

社名:タダシインターナショナル有限公司

〒107-0061 東京都港区北青山1-4-5 ロジェ青山1102号

TEL: 03-5413-3278/FAX: 03-5413-3780

ウェブサイト <http://tadashishoji.jp/>

東京ショールームフェイスブック <http://goo.gl/6n0IE>

※国内では、上記東京ショールーム、オンラインショップのほか各百貨店およびセレクトショップ等での取り扱いとなります。

【本リリースに関するお問合せ先】 広報事務局 田熊(たぐま)

TEL 03-5204-0260 FAX 03-5204-0261 メール tadashishoji@demi-pr.com